

城里町の文化財さんぽ(四九)

町指定文化財(建造物)

たかねさんたいさんじさんもん

「高根山大山寺山門」

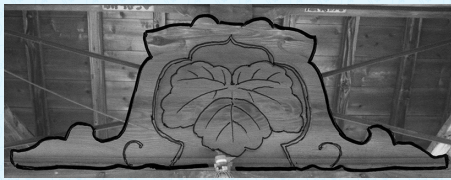
指定年月日／昭和五十七年一月四日

所在地／城里町高根

管理・所有者／大山寺



▲高根山大山寺山門



▲墓股



▲木鼻



▲海老虹梁

町指定文化財「高根山大山寺山門」

(以下「大山寺山門」という。)は、大

山寺正面に建つ切妻造の四脚門で
す。切妻造とは、両端が山形とな
る切妻屋根を持つ建物のことで、
四脚門とは、二本の本柱の前後に
四本の袖柱を配した門のことです。

大山寺山門が建築されたのは、
幕股・木鼻・海老虹梁等の建築様
式から、室町時代末期とされてい
ます。建築された経緯、関係人物
等については、残念ながら明らか
ではありません。

大山寺山門は、幾たびかの改修
により、建築当初の姿とは異なる
部分があります。本来、草葺(草葺)
であった屋根は瓦葺きとなり、山
門の位置も一五メートル後方に移
されています。それでも、室町建
築の粋を今に伝え、五〇〇年もの
間訪れる人々を見守り続けていま
す。

文化財は、人々の思いと努力に
よって光を放つものです。今後も
努力を惜しまず、町民共有の財産
である文化財を護り、より良い形
で後世に伝えていくことが望まれ
ます。

解説文／町文化財保護審議会会長小山映一

問合せ 教育委員会事務局

029-288-3135

俳句

さ緑の菖蒲浮かべて檜風呂

綿引 英子

四万十の流れきよらか夏燕

今瀬 多代美

咲き満ちて朝日を待てり白牡丹

瀬谷 博子

すりへりし古寺の石段青葉影

中野 千賀子

木の芽風蕎麦屋の奥の養魚場

飯田 勇一

花曇回転木馬へ抱き上げて

竹内 幸子

文芸しろさと

短歌

今日やると決めたる予定は中止
にてスポーツ広場は雨にぬれをり

杉山 みちこ

夫と娘の名前入りたる新元
号未来を夢み令和元年

大森 久子

幸せときびしき織りなす九十七
年遠い昔を思ふ日もあり

佐川 あや

幾万のいのちの終を舞ひ散れ
る桜吹雪にしはしつまる

渡辺 千紗子

わが家の前の梅花は満開に
てまるで梅林眺める如し

所 美恵子

湖の昨日かわる新樹光

田口 勝元

九十路して学習文字や令和かな

岩下 金司

笛鳴きに藪のふくらむ日差しかな

仲田 まちゑ

ポーランド目ざす飛行機夏の雲

寺門 孝子



川柳

三時代生きて八十路の仲間入り

富田 多蔵

叱れない自分によく似た子供のクセ

車田 綾子

今年もまた蛙で会えたね蛙君

飯村 孝一

負けるなど運動会に親さわぎ

川原 清



満開の桜背にして笑ってる
白黒写真の家族懐かしむ

山形 式妙

こごみ芽生えしうら山に朝の日
射しはやわらかに光りかがやく

島 愛子

テレビにて旅番組を見つつ臥
す病室に電車の軌音聞こゆる

信田 育子

萌え出づる新芽の彩り初初し
美しきこの季に御代改まる

富田 佐智子

陶炎まつりに集いし人ら大空
へ風船放つ令和の初日

萩谷 登喜子

幼くし亡き親想いあらねど
も父が語りし母像胸に

蘭部 光子

